

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
CONTEMPORARY 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	松本大樹/廣田あつ子/有香/坂田直也			実務経験	有	職種	プロダンサー				
授業概要											
この科目ではコンテンポラリーダンスを通して自己の体(骨格や関節、筋肉などのメカニズム)を学び基本的な体のエクササイズ、ストレッチ法を修得します。一つ一つの動き（踊り）を解体し理解する事で自己の動きに対する深い意識を育て、バレエの基礎的な動きに対する学びを深くします。動きに意味を持たせ創造性や感覚を磨く事目的としたレッスンを行います。											
到達目標											
この科目ではコンテンポラリーダンスの基礎技術を理解するとともに体の構造を理解したアライメントの意識、体の動きを理解した上での表現方法を学びます。体の中からの動きや可動域を上げるエクササイズによってダンス表現のイメージの幅を広げます。											
授業方法											
この科目ではストレッチや基本エクササイズを通して自己の身体を理解、アライメント理解を深めます。その上でエクササイズを細分化し自己の動きを意識する事を学び、振付の中でテクニックへの理解や創造性を深めます。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
身体ラインが見えるレッスン着を着用し髪の毛が長い学生は結ぶ事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	松本 コンビネーション応用①/表現力の向上を目指すコンビネーション 音楽理解、表現理解										
第2回	松本 コンビネーション応用②/表現力の向上を目指すコンビネーション ユニゾンにおいての共振体験										
第3回	松本 コンビネーション応用③/表現力の向上を目指すコンビネーション 動作の準備から実行										
第4回	坂田 コンビネーション応用①/表現力の向上を目指すコンビネーション 空間把握の意識を持つ										
第5回	坂田 コンビネーション応用②/表現力の向上を目指すコンビネーション 動作と呼吸の関連										
第6回	坂田 コンビネーション応用③/表現力の向上を目指すコンビネーション フロアーへのアプローチ										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
CONTEMPORARY 4	
第7回	廣田 コンビネーション応用①/表現力の向上を目指すコンビネーション 体のアライメントの意識
第8回	廣田 コンビネーション応用②/廣田先生 表現力の向上を目指すコンビネーション リリーステクニックの習得
第9回	廣田 コンビネーション応用③/表現力の向上を目指すコンビネーション フォールとリカバリーの動きを理解
第10回	卒業公演 振付①/実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パートの理解
第11回	卒業公演 振付②/実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パートの理解
第12回	卒業公演 振付③/実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パートと理解
第13回	卒業公演 振付④/実習班ごとに公演用のフォーメーションを理解する
第14回	卒業公演 振付⑤/実習班ごとに公演用のフォーメーションを習得し表現する
第15回	レベルチェック/振付①～⑤までの精度をあげ演目全体の構成、世界観を理解する